



【基本理念】私たちは命と健康に向き合うことを医療の原点とします。

長岡赤十字病院

長岡市千秋 2 丁目 297-1

電話 0258-28-3600

ホームページアドレス

<http://www.nagaoka.jrc.or.jp/>

『総合案内』と『患者相談窓口』（院内コンシェルジュ）について

地域連携サポートセンター 小林洋子

皆さんが、病院に来られ正面玄関に入られてまず目に付くところに①番『総合案内』があります。病院に来られた方が安全に診察や検査を受け、気持ちよく帰ることができるように、気配り、目配りをしています。これは当院が日赤町にあった旧病院から続いており、ナースキャップをつけた、凛とした看護婦長が対応していたことを思い出します。平成9年9月に新病院に移転してからもこの『総合案内』は引き継がれ、看護師長・看護係長が輪番で担当しています。

『総合案内』では、何科の診察を受けるのがよいのかという受診科の相談、病気についての質問、外来や検査室・放射線科など、場所のご案内、お褒めのことばやお叱りのことばを頂くなどたくさんの役割を担っています。④番再来受付機対応のボランティアさんと協力して、来院された方が困らないようお手伝いをさせていただきます。活動時間は8時30分から11時30分となります。その後は、②番“はじめての方”受付が対応の窓口となりますし、時間外は救急外来受付がその役割を担当しています。

次に『患者相談窓口』（院内コンシェルジュ）です。コンシェルジュとは、ホテルでの職種の一つで、宿泊客の様々な相談や要望に応える「よろず承り係」で、あらゆる相談や要望に応じてくれます。顧客一人ひとりに応じたきめ細かいサービスが注目を集め、今ではホテルのみならず、観光案内所や駅、百貨店、病院など多くの業界・企業に“コンシェルジュ”という制度が広がっています。当院でも地域連携サポートセンター（地域と病院をつなぎ、患者さんを支援する部署で、病診連携室、医療相談室、がん相談支援センター、訪問看護室、入退院支援室が集約されています）が、昨年の5月より困りごと相談、各福祉・介護サービスの説明等、きめ細やかな患者対応を目的に『院内コンシェルジュ』を設置しました。ちなみに、正面玄関で

乗降介助などを行なっている方も“コンシェルジュ”と呼んでいますので、あえて『院内』とつけました。当初、2階に開設しましたが患者さんの利便性を考慮し、今年6月より1階の総合案内隣に移設しました。『院内コンシェルジュ』は、地域連携サポートセンターに所属する医療ソーシャルワーカーと看護師が輪番で担当しています。1階での対応時間は、10時から11時の1時間のみですが、2階の地域連携サポートセンターでは終日（開庁日の時間内8:30～17:00）の対応が可能です。医療や疾病に関する医学的なもの、療養生活に関すること及び入院上の不安や困ったこと、社会福祉制度や公費負担制度の利用方法、退院後の社会復帰、転院に関するもの、その他あらゆる相談・質問・意見をお受けします。相談内容等は関係者以外には提供しませんし、相談者が不利益を受けないように十分に配慮します。なお、相談は無料です。

入院中・外来通院中の患者家族の方、地域の関係機関の方、かかりつけでは無い住民の方など、どなたの相談にも丁寧に対応します。





質の高いがん医療が提供されることを目指して がん対策の推進化に力を入れています

地域がん診療連携拠点病院

地域がん診療連携拠点病院とは…?

全国どこでも、質の高いがん医療を受けることが出来る体制を整備するため「がん対策基本法」が成立しました。この法律に基づき、当院は平成18年に「地域がん診療連携拠点病院」に国から指定されました。新潟県内には地域がん診療拠点病院は8施設あり、当院はその1つです。

「地域がん診療連携拠点病院」の役割には ①集学的な治療の実施 ②緩和ケアの提供 ③地域のがん診療の連携協力体制の構築 ④患者さんからの相談を受け付ける「相談支援センター」の設置 ⑤がん患者数や手術件数などの治療実績の登録と国立がん研究センターへの報告 などがあります。

当院ではこのような取り組みをしています

- 各種のがんに対して複数の専門医が検討を重ねて標準的な診療を行い、必要時には手術・放射線治療・抗がん剤薬物療法などを効果的に組み合わせた治療を行っています。
- 患者さんの身体の苦痛や心のつらさを和らげるために、主治医をはじめ多職種がひとつのチームとなって、治療の早期から緩和医療に取り組んでいます。
- 患者さんが自宅での生活を続けながら入院せずに点滴治療をうけられる外来化学療法室を開設しています。
- 地域の医療関係者を対象にがんの早期診断等に関する講演会を開催しています。
基本的な知識・技術・態度を習得して質の高い緩和ケアを地域全体で提供できるよう「緩和ケア研修会」を毎年開催しています。また、市民の皆さんを対象に市民公開講座を定期的に開催しています。

これからも「がん診療連携拠点病院」として地域の医療機関と連携しながら、引き続きその「役割」を果たしていきます。どうぞ安心して受診ください。

外来棟2階の「相談支援センター」では、がんの治療を受ける上での不安や悩み、療養生活などについて専門の看護師が対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

イベント情報

- 9月15日(金) 紺野美沙子さん公演「あなたが輝く言葉とメロディー」 場所/コネクションホール
- 9月30日(土) 地域と病院をつなぐ「ふれあい祭り」 場所/コネクションホール 他
- 10月13日(金) 読響ハートフルコンサート 場所/コネクションホール

患者会からのお知らせ



- 9月 1日(金) がん患者サロン「ほほえみサロン千秋」(フリートーク)
- 9月13日(水) ひまわりの会(外科ストーマ患者会)
- 9月30日(土) 第3回糖尿病ミニ勉強会
- 10月 6日(金) がん患者サロン「ほほえみサロン千秋」(フリートーク)
- 10月14日(土) 日赤千秋会親睦会
- 10月26日(木) ひまわりの会(泌尿器科ストーマ患者会)
- 11月10日(金) がん患者サロン「ほほえみサロン千秋」(学習会「がん患者さんの生活を支える福祉制度」)
- 11月18日(土) やよい会(乳腺患者の会)

詳しくは院内掲示のポスターまたは当院ホームページのお知らせをご覧ください。



ささえられて130年
あなたへ そして未来へ

9月16日(土)、新潟テルサにて日本赤十字社新潟県支部創立130周年記念大会を開催します。
詳しくは、日本赤十字社新潟県支部のホームページをご覧ください。